

随意契約（相手方指定）調書

件 名	貸付金管理システムデータ連携機能改修業務委託	No.5200644
工（納）期	令和7年12月26日	
契約締結日	令和7年7月17日	
契約金額	1,328,800円（消費税込み）	

契約相手方	株式会社日本システムブレイズ (法人番号：4010501010476)	
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。	
備 考		

業者選定理由書

件 名	貸付金管理システムデータ連携機能改修業務委託
指名業者 (案)	名 称 株式会社日本システムブレイズ 所在地 東京都台東区浅草橋一丁目9番16号 日東ビル5階 代表者 代表取締役 末永 義昭
特命理由	本件は、住民記録システムの標準化に伴い、住民記録システムとデータ連携をしている貸付金管理システムについても、連携機能の改修が必要であるため、改修に伴う業務を委託するものである。 主管課からは、契約締結請求にあたり、部の機種・業者選定委員会の了承を得たうえで、上記業者を契約の相手方としたい旨の依頼があった。 経理課として検討したところ、 上記業者は、パッケージシステムが持つプログラム等の著作権を保持していることから、他の事業者による実施は不可能である。 以上の理由から、上記業者を相手方に指定した随意契約を締結する。
その他 特記事項	○根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (性質又は目的が競争入札に適さないもの)